※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	倫理　（数研出版）						
副教材等	倫理　整理ノート　教科書準拠版　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・倫理は主に「青年期」「源流思想」「日本思想」「西洋思想」と「現代社会の諸課題」の５つの分野に分かれています。
・「考える」ことの大切さを忘れないようにして下さい。この科目の面白さは、限られた解のない問題に取り組み、共通了解と本質観取を目指すところにあります。
・「生き方」の学びでもあります。これからの人生で迷ったときに、どの哲学書を読めばいいのか。人生の止まり木との出会いを大切にしていこう。

２　学習の到達目標

・先哲の思想を通じて多様な人間観・世界観について理解を深め、原典資料を読み取る技能を高める。【知識・技能】
・先哲の思想を現代社会の諸問題と結び付けて多面的・多角的に考察し、効果的に説明したり、それらを基に議論したりできる。【思考・判断・表現】
・先哲の思想を通じて多様な人間観・世界観を主体的に考察し、自己のアイデンティティの確立と人格形成に対する指針を与えるとともに、他者や他文化を尊重しようとする態度を育成する。【主体的に学習に取り組む態度】

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方民を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代に生きる自己の課題と人間としてのあり方生き方	さまざまな人間の心のあり方 1　発達の心理学 2　認知の心理学 3　人格の心理学 4　感情の心理学	a: 人間の多様性・多義性について理解し、自分の性格や能力などに関する事柄についてさまざまな資料から読み取ることができる。 b: 自分の性格や能力などについて考察し、それを文章に表現したり、発表したりすることができる c: アイデンティティの確立の意味を理解し、自分の実情と関連づけて考えることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート パフォ課題
		さまざまな人生観　−源流思想− 1　古代ギリシアの思想 2　キリスト教 3　イスラーム 4　古代インドの思想と仏教 5　中国の思想	a: 様々な思想の源流となっている思想について理解し、現代社会との関連を示す資料について活用することができる。 b: 哲学や宗教が人間に対して持つ意味について考察し、表現することができる。 c: 源流思想が自身とどのように関わっているのかについて関心と興味を持つことができる			

※令和４年度以降入学生用

		さまざまな倫理観・世界観 −西洋近現代思想− １　理性への信頼と人間の尊厳 ２　自然・科学技術と人間 ３　個人・社会と自由	a:ルネサンス・宗教改革がもたらした人間観の変化、科学の発展のなかで生じた様々な主張について理解できている。 b: 個人の権利や自由が社会の中で実現できることの条件やそのための国家の役割というものについて考察し、自分の意見を発表、議論することができている。 c: 現代の科学・技術と人間生活との関わりに興味を持ち、科学的思考の特徴について明らかにしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート パフォ課題
後期	現代に生きる自己の課題と人間とし	さまざまな倫理観・世界観 −西洋近現代思想− ４　民主社会の倫理 ５　現代思想の流れ ６　現代社会と生き方	a: 西洋近現代思想について理解を深め、先哲の思想に関する原典の日本語訳などの諸資料から、さまざまな情報を読み取る技能を身に付けている。 b: 西洋哲学が重視してきた合理的思考との意味と限界について思索を深め、それが抱える問題について考えることができている。 c: 現代社会のさまざまな問題と人間の思想との関係について興味を抱いている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート パフォ課題

※令和４年度以降入学生用

	てのあり方生き方	国際社会に生きる日本人としての自覚 1　日本の風土と古代日本人の考え方 2 仏教の受容と展開 3 儒学の受容と国学の発達 4　西洋思想の受容と近現代の日本の思想	a: 日本の思想、特徴を理解し、その思想が形成された時代背景や地理的要因について資料から読み取ることができる。 b: 日本人の思考傾向の中にある儒教的なもの、また江戸時代に培われた思想が現代の日本人の精神に与えた影響について考えてみることができている。 c: 日常生活や古典や芸能などの中に見られる儒教的な儀礼や仏教思想の影響に気づくことができる 欧米化された現代日本社会の現状を振り返り、明治以降の日本の歩みに関心を抱くことができる	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート パフォ課題
	現代の諸課題と倫理	1　生命をめぐる諸課題 2　自然をめぐる諸課題 3　科学技術をめぐる諸課題	a: 現代社会が抱える倫理的課題について理解することができている。 b: 現代社会が抱える諸問題の解決方法を探ると同時に、将来の世代に対して責任を持つ行動とはなにかという視点から倫理的課題について考察し、議論し合意の形成に努力しようとしている。 c: 今どのような問題が起こっているのかに関心を持ち、それらの解決に必要なことは何か調べ考えようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度